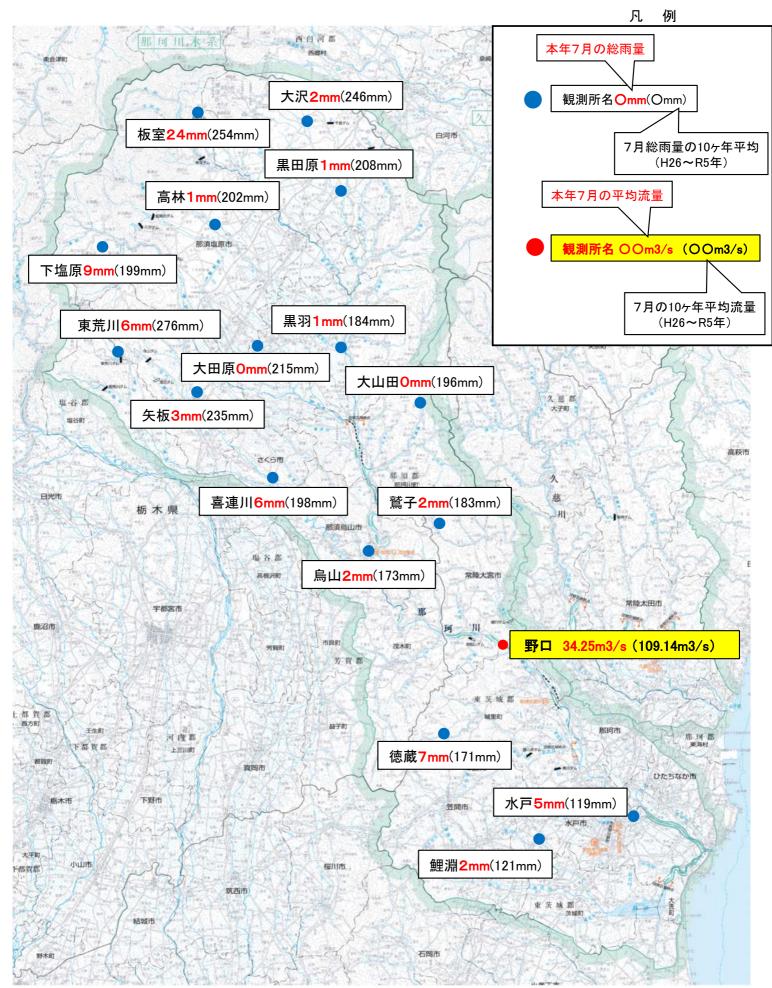
那珂川渇水調整協議会

- 1. 日 時 令和6年7月11日(木) 10時00分~
- 2. 場 所 Web開催 常陸河川国道事務所 2階 F会議室
- 3. 議 題 1. 那珂川の流況について
 - 2. 今後の対応について 那珂川渇水調整協議会確認事項(案)
 - 3. 意見交換

那珂川水系雨量·流量状況図(7月9日現在) 【議題1】



※雨量・流量データは速報値であり、今後の調査により数値が変更となる場合があります。

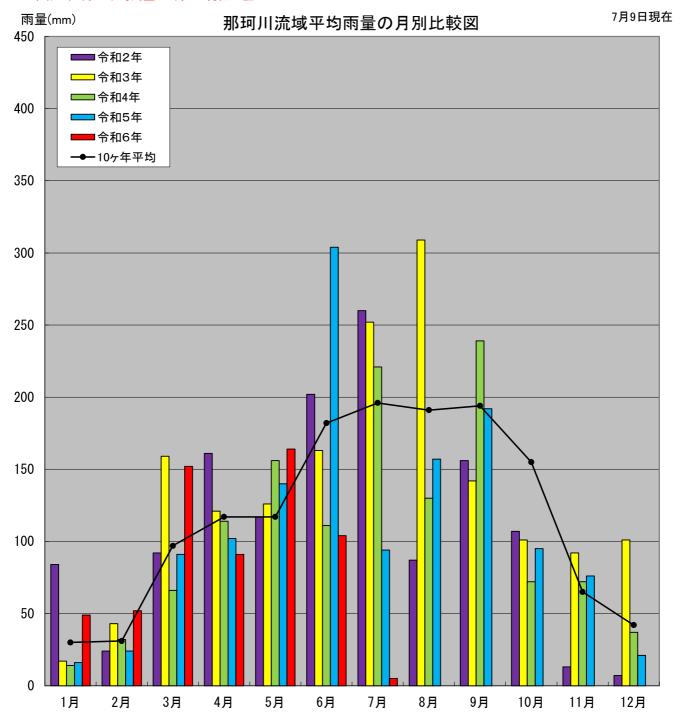
那珂川流域の降雨状況

流域平均雨量(mm) (速報値)

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
10ヶ年平均	30	31	97	117	117	182	196	191	194	155	65	42	1,417
令和2年	84	24	92	161	117	202	260	87	156	107	13	7	1,310
令和3年	17	43	159	121	126	163	252	309	142	101	92	101	1,626
令和4年	14	32	66	114	156	111	221	130	239	72	72	37	1,264
令和5年	16	24	91	102	140	304	94	157	192	95	76	21	1,312
令和6年	49	52	152	91	164	104	5						
平均値に対する割合(%)	163.3%	167.7%	156.7%	77.8%	140.2%	57.1%	2.6%						

- ※10ヶ年平均は、H26年からR5年の流域平均雨量の各月の平均値。
- ※表の数値は1ヶ月の合計雨量(統一河川情報データ(速報値)より)。

※令和6年7月の平均雨量は7月9日現在の値



※雨量データは速報値であり、今後の調査により数値が変更となる場合があります。

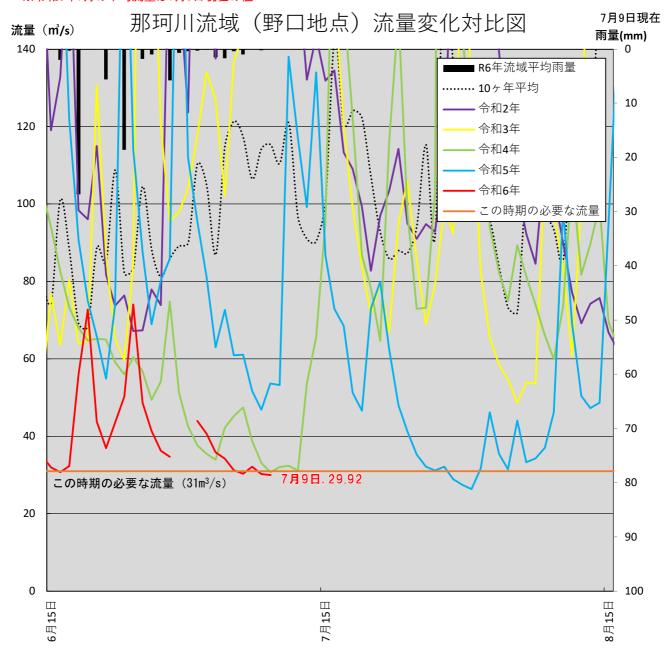
那珂川流域(野口)の流況

野口流量(m³/s) (速報値)

2) - //u= \	. , -,												
年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
10ヶ年平均	37.97	35.03	52.94	50.33	57.57	86.54	109.14	108.02	131.20	104.30	62.93	49.46	73.79
令和2年	54.51	43.25	46.48	81.00	57.79	100.22	155.04	82.76	105.34	66.70	42.04	31.98	72.26
令和3年	27.17	31.33	60.36	46.26	63.02	94.52	143.37	181.89	134.39	72.40	67.32	77.80	83.32
令和4年	42.44	35.31	44.31	50.28	71.31	84.98	93.63	84.04	153.39	81.98	51.02	45.38	69.84
令和5年	30.24	28.75	36.67	29.40	52.43	131.99	63.59	62.13	99.19	46.75	39.48	26.66	53.94
令和6年	28.94	27.41	53.45	65.55	57.48	49.84	34.25						
平均値に対する割合(%)	76.2%	78.2%	101.0%	130.2%	99.8%	57.6%	31.4%						

^{※10}ヶ年平均は、H26年からR5年の各月の平均値。

※令和6年7月の平均流量は7月9日現在の値



※R4までは水文水質データベースの日流量、以降は統一河川情報(速報値)の日流量による。

[※]表の数値は1ヶ月の平均流量。

[※]雨量データおよびR5以降の日流量データは速報値であり、今後の調査により数値が変更となる場合があります。

^{※「}この時期の必要な流量」は渇水の目安となる流量。

那珂川渴水調整協議会確認事項

現状と今後の対応

1. 現状

(1) 那珂川流域平均雨量の状況

6月1日から6月30日までの累加雨量は104mm(近年10カ年平均182mmの約57.1%)と少ない状況となっている。

小雨の影響により、那珂川の下流域では、塩分遡上により取水障害が発生しております。今後も降雨が少ない状況が継続すると、広く取水障害が発生する懸念がある。

(2) 那珂川基準地点流量の状況

7月9日9時現在 野口地点30.12m/sの流量となっており、この時期に必要な流量31m/sを下回っている。

2. 天候の見通し

気象庁発表の気象情報(1か月予報:7月6日~8月5日)によると、降水量について、「少ない」の確率は20%、「平年並」の確率は40%、「多い」の確率は40%となり、平年並み~多い見込みである。

3. 今後の対応

- (1) 大杉山揚水機場から取水する千波湖土地改良区農業用水については、塩分遡上による取水障害が発生しており、その回避策として、上流右岸18.8kmに位置する渡里台地土地改良区農業用水の取水機場から振替取水を行う。
- (2) 各利水者は、相互に協力し円滑な水運用が図られるよう、最大限の努力を行うものとする。
- (3) 今後、さらに取水障害が悪化し、改めて当協議会の開催が必要となった場合は、 適宜対応について協議するものとする。 なお、河川流況・取水状況については、随時、情報共有を図るものとする。
- (4) 茨城県及び栃木県は、関係利水者に対し、取水口ごとの取水量の管理の徹底を呼びかけるものとする。
- (5) 都市用水については、必要に応じて節水と水質汚濁の防止について、関係住民に チラシ、パンフレット、広報車等により呼びかけを行うものとする。 また、大口需要者に対しては、節水の協力要請を行うものとする。